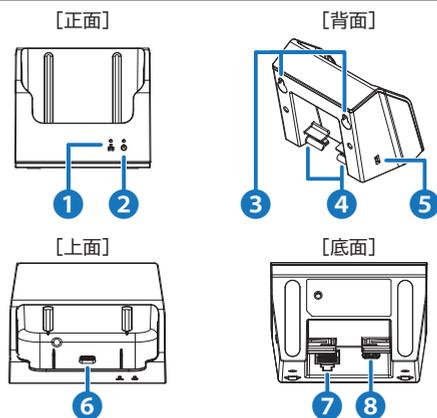


+F 充電/LAN ステーション

クイックスタートガイド

保証規定含む
QSG1CLS

3. 各部の名称



	名称	はたらき
1	通信LED	緑点灯:有線LANケーブル接続状態 緑点滅:データ通信状態 消 灯:有線LANケーブル未接続状態
2	電源LED	緑点灯:電源ON状態 緑点滅:アップデート状態 消 灯:電源OFF状態
3	ダルマ穴	壁に設置する場合に使用します。 詳細は本書「6. 壁掛け設置方法」をご参照ください。
4	ケーブルガイド	USBケーブルおよびLANケーブルの取り回しに利用します。
5	セキュリティスロット	盗難防止用の金具で固定する場合に使用します。(ワイヤーロックなど)
6	USBプラグ	「+F FS045W」または「+F FS050W」を接続します。
7	有線LANポート	有線LANケーブルを接続します。
8	USBポート	USBケーブルを接続します。 本製品を使用する際は、ACアダプタで給電する必要があります。

4. 製品仕様

項目	仕様
外形寸法	約83(W)×65(D)×76(H)mm
質量	約100g
有線LAN インタフェース	8ピンモジュラージャック(RJ-45) 規格:1000BASE-T 伝送速度:1000Mbps
ACアダプタ インタフェース	USBコネクタ(Type-C) ※給電専用。USB通信は出来ません。

5. 卓上設置方法

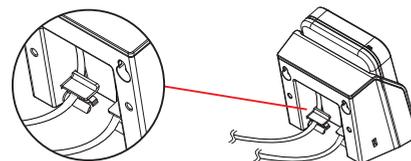
- 「+F FS045W」または「+F FS050W」に同梱されているUSBケーブルを本製品のUSBコネクタに水平に差し込みます。
- 有線LANケーブル(別売)を本製品の有線LANポートに水平に差し込みます。
- 有線LANケーブル(別売)のもう一方のLANコネクタを有線LAN接続を行いたい機器に接続します。
- USBケーブルのもう一方のUSBコネクタを「+F FS045W」同梱のACアダプタまたは「+F FS050W」推奨品のACアダプタに接続します。
- ACアダプタの電源プラグを家庭用ACコンセントに差し込みます。
- 本製品に「+F FS045W」または「+F FS050W」をセットします。

※「+F FS045W」は、本製品を認識するとディスプレイに「」を表示します。

※厚みのある有線LANケーブル(別売)は、本製品に正常に取り付けられない可能性があります。有線LANケーブル(別売)をご用意する際は、ご注意ください。

[ケーブルガイドを利用する場合]

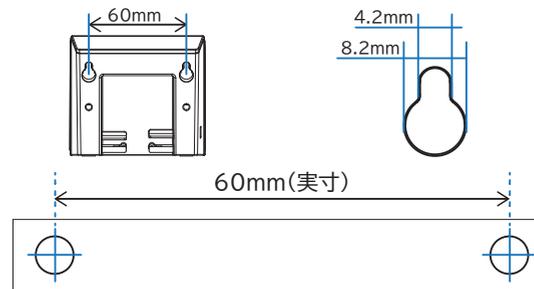
USBケーブルおよび有線LANケーブル(別売)は、本製品のケーブルガイドに通すことで、取り付け位置を安定させることができます。



6. 壁掛け設置方法

- 安定した場所(平らな壁面など)を選び、「引っ掛け用具(ネジ、ビスなど)」を取り付けます。
- 本製品の「ダルマ穴」を「引っ掛け用具(ネジ、ビスなど)」にかけて設置します。

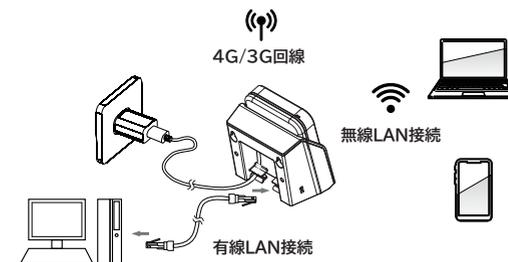
※「引っ掛け用具(ネジ、ビスなど)」は同梱されていません。ダルマ穴のサイズを確認し、別途ご用意ください。



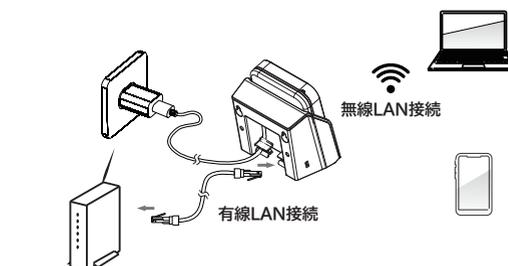
7. 接続方式の設定方法

「+F FS045W」は、本製品使用時に「ルータモード」、「APモード」の二つのモードで使用することができます。「+F FS050W」は、本製品使用時に「ルータモード」で使用することができます。
※「+F FS045W」は工場出荷時はルータモードとなっています。

[ルータモード]
4G/3G回線を使用してインターネットに接続するモードです。接続機器は、無線LAN(Wi-Fi®)や有線LAN経由でインターネットを利用することができます。



[APモード]
4G/3G回線を停止して、ルータ機能内蔵のブロードバンドルータなどに有線LANケーブルで接続して、インターネットに接続するモードです。接続機器は、無線LAN(Wi-Fi®)経由でインターネットを利用することができます。



ブロードバンドルータ

[ルータモード/APモードの設定方法]

- 「+F FS045W」と無線LAN(Wi-Fi®)で接続した機器のブラウザを起動します。
- ブラウザのアドレス欄に「http://192.168.100.1/」を入力します。
- パスワード欄にパスワードを入力し、「ログイン」をクリックします。
- 「+F 充電/LAN ステーション設定」で接続方式が設定できます。

1. はじめに

このたびは「+F 充電/LAN ステーション」をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。

ご利用の前に、この「クイックスタートガイド(本書)」をよくお読みのうえ内容を理解してからお使いください。

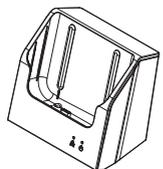
本製品は、「+F FS045W」または「+F FS050W」を充電および有線LAN接続するためのものです。

それ以外の用途では使用しないでください。

「+F FS045W」または「+F FS050W」の操作に関しては該当の製品の本体(内蔵)の「ヘルプ」または、製品ページに公開している「取扱説明書」をご参照ください。

<「+F FS045W」/「+F FS050W」本体(内蔵)の「ヘルプ」>
「http://192.168.100.1/」にアクセスしログイン画面から参照することができます。

2. 同梱品の確認



- +F 充電/LAN ステーション本体
- クイックスタートガイド(本書)
- ユーザー登録ガイド

※ACアダプタ、USBケーブル、有線LANケーブルは同梱されていません。

- ・「+F FS045W」をご利用の場合、必ず「+F FS045W」に同梱されているACアダプタとUSBケーブルをご使用ください。有線LANケーブルを使用する場合は別途ご用意ください。
- ・「+F FS050W」をご利用の場合、必ず「+F FS050W」に同梱されているUSBケーブルをご使用ください。ACアダプタは、当社推奨品を別途ご用意ください。※推奨ACアダプタ:9V/2A(USB PD対応)有線LANケーブルを使用する場合は別途ご用意ください。

8. 電池パックの寿命を延ばす方法

電池パックは「消耗品」です。本製品使用時は常に充電を行うため「+F FS045W」または「+F FS050W」の電池パックの劣化が早くなる場合があります。電池パックの劣化が進むと膨張したり再充電が必要になるまでの時間が短くなります。

以下の電池パックの寿命を延ばす利用方法をお勧めします。

- 「+F FS045W」または「+F FS050W」から電池パックを取り外し充電ケーブルで給電を行い利用する
- 「+F FS045W」または「+F FS050W」の「バッテリー保護設定」を「有効」にして利用する

※詳細は取扱説明書の「電源設定」をご参照ください。

※電池パックを電池残量が無い状態で長期間保管すると、充電ができなくなる場合があります。長期間お使いにならない場合、半年に一度は電池残量を確認し、電池残量が30%~70%の状態、湿気の無い適切な外気温環境(推奨:15~25℃)で保管することをお勧めします。

9. 免責事項

- 地震・雷・風水害などの自然災害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意、過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品の使用、または使用不能から生ずる付随的な事故、損傷、破損、損害等に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 当社指定以外の接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品の故障、修理、その他取り扱いによって、ダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復や生じた損害・逸失利益に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- お客様ご自身で登録された内容は故障や障害の原因にかかわらず保障いたしません。情報内容の変化・消失に伴う損害を最小限にするために、重要な内容は別にメモを取るなどして保管して下さるようお願いいたします。

10. 安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」および「+F FS045W」または「+F FS050W」に同梱されている「ご利用上の注意事項」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

【表示記号の説明】

	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷を負う可能性が想定される場合および物的損害の発生が想定される」内容です。

【禁止・強制の絵表示の説明】

	禁止(してはいけないこと)を示す記号です。
	濡れた手で扱ってはならないことを示す記号です。

危険

- 電子レンジ、IH 調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高圧容器に入れたり、近くに置いたりしないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

警告

- 充電端子や外部接続端子に導電性異物(金属片、鉛筆の芯など)を接触させたり、ほこりが内部に入ったりしないようにしてください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

- 所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。過充電などにより、火災、やけど、けがなどの原因となります。

- 充電用機器やUSBケーブルのコードが傷んだら使用しないでください。(USBケーブルに触れると、電気が入ったり切れたりする症状がある場合を含む)火災、やけど、感電などの原因となります。

- 雷が鳴り出したら、充電用機器やUSBケーブルには触れないでください。感電などの原因となります。

- コンセントやアクセサリソケットにつないだ状態で接続端子をショートさせないでください。また、接続端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。

- 充電用機器や USBケーブルのコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。電源プラグをコンセントから抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。火災、やけど、感電などの原因となります。例については、「取扱説明書」の「安全上のご注意」をご参照ください。

- コンセントに充電用機器を抜き差しするときは、金属製ストラップなどの金属類を接触させないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。

- 充電用機器に変圧器(海外旅行用のトラベルコンバーターなど)を使用しないでください。発火、発熱、感電などの原因となります。

- 本製品に充電用機器を接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

- 濡れた手で充電用機器のコードや接続端子、電源プラグ、USBケーブルに触れないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。

注意

- 破損したまま使用しないでください。火災、やけど、けがなどの原因となります。

- ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。パイプレタ設定中は特にご注意ください。落下して、けがなどの原因となります。

- 湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用、保管はしないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。

- 子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、誤った使いかたをさせないでください。誤飲、けが、感電などの原因となります。

- 乳幼児の手の届く場所、および、ペットが触れる場所に置かないでください。誤飲、けが、感電などの原因となります。

- コンセントやアクセサリソケットにつないだ状態で充電用機器に継続して触れないでください。やけどなどの原因となります。

11. 取り扱い上のご注意

11.1 共通のお願い

- お手入れの際は、乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。
- 本製品に虫よけ剤(ディート製剤)が、かからないよう、ご注意ください。変色、劣化の恐れがあります。
- 金属端子は、定期的に乾いた綿棒などで清掃してください。金属端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れる原因となります。また、清掃する際には、金属端子が破損しないように十分ご注意ください。
- 本製品をエアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。急激な温度の変化により結露し、内部が腐食して故障の原因となります。
- 本製品に無理な力がかからないように使用してください。
- 「+F FS045W」または「+F FS050W」を本製品に装着する際は、装着する向きに注意してください。逆向きに装着すると故障の原因になります。
- 「+F FS045W」または「+F FS050W」を本製品から取り外す際は、前後に傾けたりせず、本製品を片手で押さえながら、「+F FS045W」または「+F FS050W」を本製品から取り外してください。

11.2 本製品についてのお願い

- 極端な高温または低温、多湿の環境、直射日光のあたる場所、ほこりの多い場所は避けてください。
- 本製品を落としたり、圧力や衝撃を与えたりしないでください。故障、破損の原因となります。
- 本製品は防水仕様ではありません。湿気の多い場所でご使用になる場合、水に濡らさないよう十分ご注意ください。
- 車内でエアバックの展開場所に本製品を置かないでください。エアバックが開いたときにケガをする恐れがあります。
- ダルマ穴を使用して本製品を設置する際は、周囲に悪影響がなく、確実に固定できる場所に設置するよう十分ご注意ください。

12. 注意

本製品は、絶対に改造して使用しないでください。改造した機器を使用すると電気通信事業法に抵触します。本製品は、電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定などを受け、その証は本製品の底面で確認できます。本製品のねじを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合認定などが無効となります。技術基準適合認定などが無効となった状態で使用すると、電気通信事業法に抵触するため、絶対に使用しないでください。

13. 保証規定

保証期間:1年間

ご購入日を証明するもの(レシート・納品書等)を大切に保管してください。修理の際に必要となります。

【無料修理規定】

- 取扱説明書に記載されている使用方法および注意書きに従った正常なご使用のもとで保証期間中に故障や損傷した場合には、本規定に従い、無料修理させていただきます。ただし、診断により代替品と交換させていただく場合がございます。
- 保証期間内でも以下の場合には無料修理対象外となります。予めご了承ください。
 - 故障した本製品をご提出いただかない場合
 - ご購入日を証明するもの(レシート・納品書等)が無い場合
 - 本書の字句を書き換えられた場合
 - 使用上の誤り、又は不当な修理や改造による故障及び損傷
 - 故障の原因が本製品以外の機器にある場合
 - 本製品を落下又は外部から圧迫したことなどによる故障
 - 火災、地震、風水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、異常電圧などの原因による故障及び損傷
 - 水濡れシールが反応している場合、水濡れ・結露等による腐食が発見された場合および内部の基板が破損・変形している場合
 - ラベルを改変、又は取り外している場合
 - 当社指定以外の充電器をご使用になり故障した場合
- 「富士ソフト モバイル端末サポートセンター」へご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段(宅配や簡易書留など)をご利用ください。尚、当社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
- 本製品の故障に起因する付随的損害については責任を負いかねます。
- 本製品を指定外の機器と接続した場合、万一発生する事故については責任を負いかねます。
- 本製品の損傷状況によっては修理を承れない場合がございます。
- 修理受付時はデータのお預かりはできません。必要なデータはあらかじめ保存をしてください。
- 本書は日本国内において有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
- 修理により交換した交換元部品の所有権は、有償修理、無料修理問わず、当社に帰属します。
- 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

- お問い合わせ先
富士ソフト モバイル端末サポートセンター
050-3786-1789
お問い合わせ時間:9:00~17:00(祝日、年末年始を除く)
- 故障品送付先
〒135-0032 東京都江東区福住1-8-7 門前仲町ビル1F
富士ソフト モバイル端末 故障受付窓口